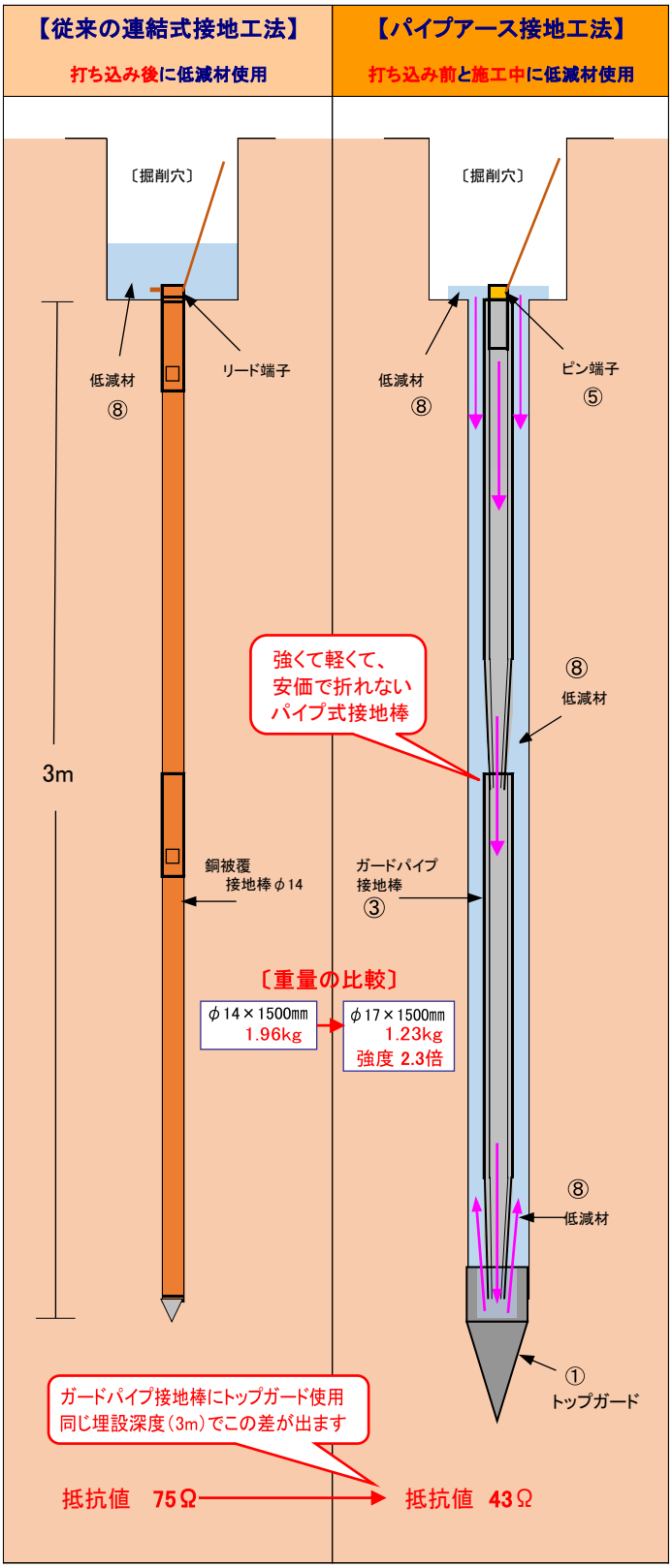
パイプアース接地工法（打ち込み式）

軽い・強い・安い!!

パイプアース接地工法は、新時代に向けての接地工事の環境問題を第一に考え、現場の施工経験から従来工法の技術や問題点を改善して、作業の効率化や安全性向上、さらには大幅なコストの削減も可能となる様に、工事会社が考案したエコロジーな簡易打ち込み式接地工法です。

〔棒電極接地工法の比較〕



● 上記の抵抗値は同一場所、同一深度での施工データに基づくもので、施工場所によって抵抗値はこの限りではありません。

〔パイプアース工法が選ばれる理由〕

1. 軽くて強い !!

ガードパイプ接地棒は、軽いのに曲がりにくくて折れないので、固い地盤に威力を発揮します。

2. 安価で安心 !!

ガードパイプ接地棒は、ノンクロムの高耐食亜鉛メッキなので安価で安心な環境に優しい製品です。

3. 簡単で安全 !!

樹脂系低減材「イージェル」は、水との配合が必要が無いうえに、開栓してすぐに使用する事ができて、粉塵の吸引の危険が無いため、作業性・安全性に優れています。

4. 効果が抜群 !!

パイプ内・外に注入された低減材イージェルを、トップガード部材で先端へ放出・流入できるので、優れた低減効果が得られます。

〔パイプアース工法の作業要領〕

● ガードパイプ接地棒は、日本製鉄㈱の高耐食溶融メッキ製で、ノンクロムのZAM鋼板をパイプ加工して使用しています。